

# 児童図書研究室ニュース

2021.11

福島県立図書館

No.108

## イベント情報

### 伊達市合併 15 周年記念事業 「いわむらかずお原画展」

場所 伊達市梁川美術館

期間 令和 3 年 10 月 16 日（土）～12 月 12 日（日）

HP <https://www.city.fukushima-date.lg.jp/site/y-museum/52034.html>

### 「東日本大震災 10 年 やなせたかしの世界～愛と抒情アンパンマンを生んだひと～」

場所 郡山市立美術館

期間 令和 4 年 10 月 23 日(土)～12 月 26 日(日)

HP <https://www.city.koriyama.lg.jp/bijutsukan/exhibition/12582.html>

## 読書週間

2021 年、第 75 回の標語は「最後の頁を閉じた 違う私がいた」です。

HP <http://www.dokusyo.or.jp/jigyo/jigyo.htm>

## 選定図書・ブックリスト

### 2022 年の「IBBY オナーリスト」

2022 年の「IBBY オナーリスト」に推薦する日本の作品が決まりました。

「IBBY オナーリスト」は、IBBY（国際児童図書評議会）に加盟する国と地域が、他の国でも読んでほしいすぐれた子どもの本を選び推薦した、児童書のリストです。

**文学作品部門**『徳治郎とボク』（花形みつる／著 理論社 2019.4）

**イラストレーション作品**『つかまえた』（田島征三／[作] 偕成社 2020.7）

**翻訳作品部門**『ケンタウロスのポロス』（ロベルト・ピウミーニ／作 長野徹／訳 岩波書店 2018.5）

## 「国際連合 SDGs Book Club」のブックリスト

SDGs に親しむことができる本のリスト「SDGs Book Club」の英語版のリストから、日本の本と、日本語に邦訳出版されているものを紹介します。

**Goal1 貧困をなくそう**

### 『おばあちゃんとバスにのって』

（マット・デ・ラ・ペーニャ／作 クリスチャン・ロビンソン／絵 石津ちひろ／訳 鈴木出版 2016.9）

『かあさんのいす』（ベラ・B. ウィリアムズ／作・絵 佐野洋子／訳 あかね書房 1984.7）

『幸福な王子』（オスカー・ワイルド／作）

**Goal2** 飢餓をゼロに

## 『ありがとう、アーモ!』

(オーゲ・モーラ／文・絵 三原泉／訳 鈴木出版 2020.8)

## 『しあわせの石のスープ』

(ジョン・J.ミュース／さく・え 三木卓／やく フレーベル館 2005.1)

**Goal3** すべての人に健康と福祉を

## 『どーしたどーした』 (天童荒太／文 荒井良二／絵 集英社 2014.1)

**Goal4** 質の高い教育をみんなに

## 『ラズィアのねがい アフガニスタンの少女』

(エリザベス・サナビー／文 スアナ・ヴェレリスト／絵 もりうちすみこ／訳 汐文社 2013.11)

**Goal6** 安全な水とトイレを世界中に

## 『水はめぐる もしも地球がひとつの大戸だったら』

(ロシェル・ストラウス／作 ローズマリー・ウッズ／絵 的場容子／訳 汐文社 2008.8)

**Goal7** エネルギーをみんなに そしてクリーンに

## 『風をつかまえたウィリアム』

(ウィリアム・カムクワンバ／文 ブライアン・ミーラー／文 エリザベス・ズーノン／絵 さくまゆみこ／訳 さ・え・ら書房 2012.10)

## 『風をつかまえた少年 14歳だったぼくはたったひとりで風力発電をつくった』

(ウィリアム・カムクワンバ／著 ブライアン・ミーラー／著 田口俊樹／訳 文藝春秋 2010.11)

**Goal9** 産業と技術革新の基盤をつくろう

## 『ポリぶくろ、1まい、すてた』

(ミランダ・ポール／文 エリザベス・ズーノン／絵 藤田千枝／訳 さ・え・ら書房 2019.2)

**Goal10** 人や国の不平等をなくそう

## 『かべのむこうになにがある?』

(ブリッタ・テッケントラップ／作 風木一人／訳 BL出版 2018.3)

**Goal11** 住み続けられるまちづくりを

## 『道はみんなのもの』

(クルーサ／文 モニカ・ドペルト／絵 岡野富茂子／共訳 岡野恭介／共訳 さ・え・ら書房 2013.1)

**Goal12** つくる責任つかう責任

## 『ふしぎなガーデン 知りたがりやの少年と庭』

(ピーター・ブラウン／作 千葉茂樹／訳 ブロンズ新社 2010.1)

**講座****オンライン講座「2020年に出版された子どもの本から」**

主催 大阪国際児童文学振興財団 (IICLO)

期間 12月15日（水）まで（視聴期間、募集期間ともに）

対象 子どもの本に関心のある方ならどなたでも 参加費 1000円

HP <http://www.iiclo.or.jp/>